



# 1. 会社概要

## 企業理念

Corporate philosophy

一本の大きな木を育てるより、多くの個性ある木を育て、美しい森をつくる。

イノアックは「暮らしをもっと豊かにしたい」という思いから、ひとつの事業に特化することなく、ウレタン・ゴム・プラスチック・複合素材という4つの苗をもとに、多くの事業(=木)を育て、企業体として多彩な製品、サービスを作り出し、社会へ貢献して参りました。

イノアックはこれからも多くの個性ある木を育てることで、時代のニーズにお応えしていきます。

### ■ Innovation&Globalization

イノアックは高分子化学で世界をリードし、迅速な決断と行動で、活気と個性に満ちたグローバル集団を目指します。それと共に「行動指針」を定め、社内外ともに裏表のない行動で「企業理念」を確実に実行・実現することで、地域社会、顧客、イノアックに関わる全ての人々に信頼されるブランドを確立します。

### ■ 行動指針

- | 挑 戦 | …… 自由に発想し失敗を恐れず行動します。
- | C S | …… 顧客満足度を高めるように行動します。
- | 誠実信頼 | …… 虚偽を廃し、信頼される行動をします。
- | 収 益 | …… 継続的な事業発展と利益ある成長を目指し行動します。
- | チームワーク | …… 個性を発揮し、信頼される行動をします。
- | 責 任 | …… 責任を持って最後まで行動します。

## 会社概要

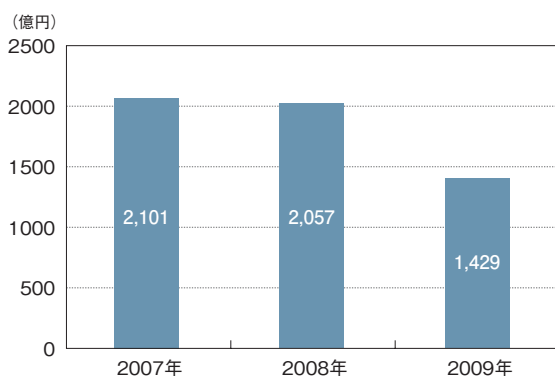
Company overview

社名	株式会社イノアックコーポレーション INOAC CORPORATION	本社	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南二丁目13番4号
設立	1954年(昭和29年)	本社(東京)	〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目9番3号(大崎ウエストシティビル4F)
資本金	7億2,000万円	事業所	安城事業所、桜井事業所、船方事業所、新城事業所、八名事業所、豊橋工場、武豊工場(愛知県)、南濃事業所(岐阜県)
代表	代表取締役 井上聡一	主要営業拠点	営業本部、東京支店、中部支店、大阪支店、九州支店、札幌営業所、東北営業所、浜松営業所、広島営業所
社員数	1492名(2009年12月)	研究所	株式会社イノアック技術研究所(神奈川県)
売上高	1429億円(2009年12月)	海外拠点	北米、欧州、中国、韓国、東南アジア
事業内容	ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材をベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、様々な場面に密着した製品を取り扱う		

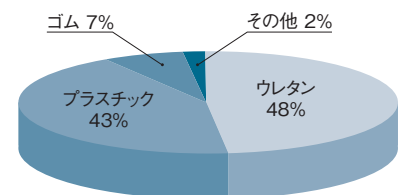
## 売上

Sales

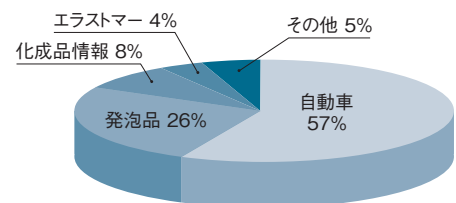
### 〈売上推移〉



### 〈製品別売上構成〉



### 〈分野別売上構成〉





### ネットワーク

Network

#### 国内主要拠点

刻々と変化する市場環境に対応し、お客様のニーズを的確にとらえるため、北海道から九州に至るまで緊密な国内生産・販売ネットワーク体制を確立し、最適なソリューションを提供しています。

井上護謨工業(株)  
(株)イノアックインターナショナル  
(株)イノアック技術研究所

#### 系列製造会社:6社

(株)北海道イノアック  
(株)東北イノアック  
(株)東日本イノアック  
イノアックエラストマー(株)  
(株)西日本イノアック  
(株)九州イノアック

#### 合併会社:6社

BASF INOAC ポリウレタン(株)  
(株)ロジャースイノアック 他

#### 関連会社:約30社

(株)イノアック住環境  
デザインアンドテクニクジャパン(株)  
日本フクラ(株)  
(株)イノアックリビング  
イノアック特材(株) 他



#### 海外主要拠点

北米・アジアを中心として、地域ごとのマーケティングニーズに合わせ、研究開発から素材の加工・成型技術、量産化までを提案・提供する体制を、世界規模で構築しています。

#### 系列会社:約20社

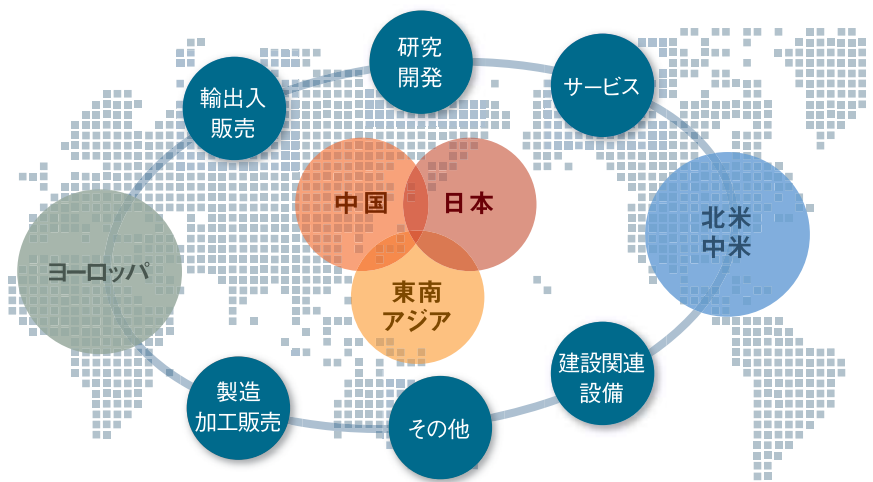
アメリカ  
メキシコ  
中国  
韓国  
タイ  
シンガポール  
ベトナム etc.

#### 技術援助会社:約5社

メキシコ  
台湾  
インドネシア  
マレーシア  
フランス

#### 関連会社:約50社

アメリカ  
カナダ  
メキシコ  
中国  
台湾  
タイ  
インドネシア  
マレーシア  
ベトナム  
フィリピン  
ドイツ  
フランス etc.



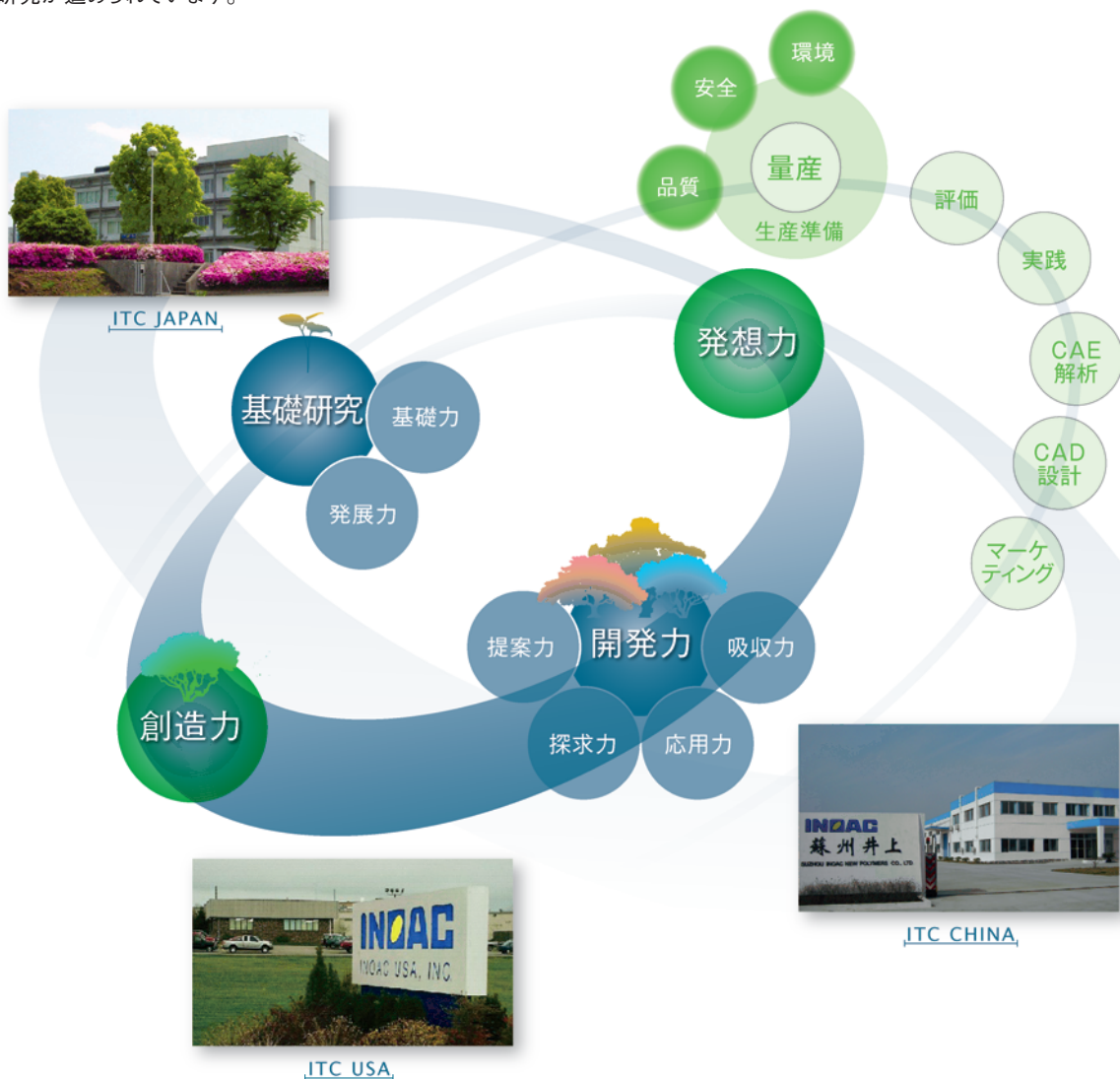


## 技術革新

Technical improvement 

### 研究開発

ウレタンフォーム技術を基本に、各種プラスチックやエラストマー、その複合材料の素材メーカーとして、高分子化学の分野で世界をリードする素材研究をおこなっています。そこでは、ひとりひとりの自由な発想とチャレンジ精神が、研究開発を支える大きな力となっています。研究拠点であるイノアック技術研究所 (ITC) では、日本、中国、北米に拠点をもち、それぞれの地域に対応した技術開発を進めると同時に、3極でグローバルに相互作用する総合R&D (Research and Development: 研究開発) 部門として次代を担う素材研究が進められています。



### 技術開発

日本から世界につながるネットワークで、いち早く市場のニーズを技術開発に直結しています。開発分野も、高機能ポリウレタン材料、機能性プラスチック、カーボンニュートラル材料、ゴム素材・タイヤ、各種高分子材料による新規用途に加え、リサイクルおよび環境改善と多岐にわたります。このポテンシャルが、新しいニーズを迅速に探り出し、素材、発泡、加工、成形技術をもとに、あらたな差別化された提案につなげます。



### 技術革新

Technical improvement 

#### 未来技術

安全、快適、そして環境への配慮はイノアックの未来のキーワードです。これからの未来を豊かで快適なものにするために、そしてかけがえない地球のために、イノアックの挑戦は続きます。エコハウスや地中熱利用の促進、農業分野での研究開発など、暮らしを安全・快適にする技術、地球環境に貢献する技術をあらゆる場面で展開できるように、イノアックグループが総力をあげて取り組んでいるプロジェクトです。

### Home リビング

地中熱を利用した暖房・給湯・冷房システムで、省エネルギーと二酸化炭素の排出削減



地中熱利用配管工事



住宅断熱



化粧品容器

### Office 産業資材

水性塗装設備の開発や水溶性塗料の積極採用でVOCを低減



パソコン筐体



携帯部品

### Town アウトドア

軽量化や空気抵抗を考慮した部品設計で燃費向上



タイヤ



自動車内外装部品



### Service メディカル/環境

端材を利用した特殊工法ミクセルによる緑化の提案でリサイクル・温暖化防止



ミクセルによる緑化



農業関連



水処理担体  
ウォーターフレックス



メディカル用途の素材

バイオフィルムによる排水  
浄化システムの促進